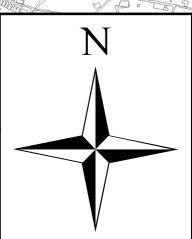


淀川水系普賢寺川 浸水継続時間(想定最大規模)



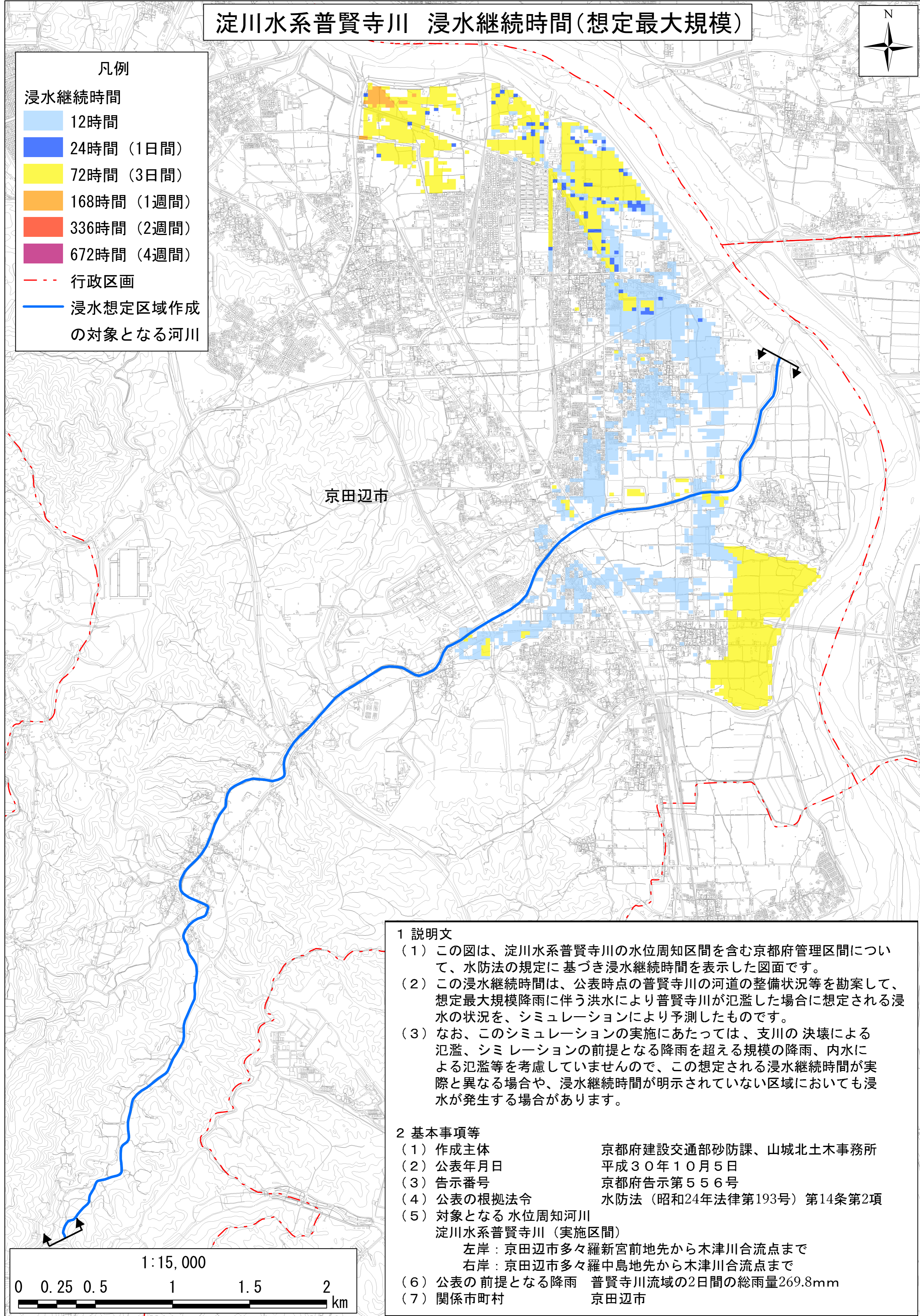
凡例

浸水継続時間

- 12時間
- 24時間 (1日間)
- 72時間 (3日間)
- 168時間 (1週間)
- 336時間 (2週間)
- 672時間 (4週間)

--- 行政区画

— 浸水想定区域作成
の対象となる河川



京田辺市

1 説明文

- (1) この図は、淀川水系普賢寺川の水位周知区間を含む京都府管理区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の普賢寺川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により普賢寺川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府建設交通部砂防課、山城北土木事務所
- (2) 公表年月日 平成30年10月5日
- (3) 告示番号 京都府告示第556号
- (4) 公表の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川 淀川水系普賢寺川(実施区間)
左岸: 京田辺市多々羅新宮前地先から木津川合流点まで
右岸: 京田辺市多々羅中島地先から木津川合流点まで
- (6) 公表の前提となる降雨 普賢寺川流域の2日間の総雨量269.8mm
- (7) 関係市町村 京田辺市

1:15,000

0 0.25 0.5 1 1.5 2 km